

議 第 8 5 号
令和 5 年 9 月 1 9 日

琴浦町長 福本 まり子 様

琴浦町議会議長 大平 高志

議会報告会・意見交換会における意見等について

令和 5 年 9 月 1 日（金）に開催した、古布庄地区議会報告会・意見交換会において、下記のとおり参加者から町行政に対しての意見等がありましたので、琴浦町議会報告会実施要綱第 9 条第 3 項の規定により通知します。

なお町の方針や見解を質すものについては、質問者へ回答し、ホームページで公開いたしたいと考えておりますので、町の見解をご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

<町への要望等>

1. 空き家の樹木伐採について

持ち主はいるが、住んでいない家がある。家はしっかりしているが垣根や樹木が道まで出てきていて、今後近くを通る人が危険である。建設住宅課へ相談し、危険なところがあれば対応すると言われた。町で対応できないか。

2. 旧小学校の記念樹の管理について

卒業記念樹など樹木が伸び放題となっている。残して管理したいが、町でもらえないか。

3. 交通問題について

公共交通の契約後も、行政が責任をもってやってほしい。

4. 町の魅力発信はしているのか

人口減少、お金がなくて、施設が次々なくなっていく。特産物など、町の「売り」がないと人が集まらないと考える。特産物の話し合いはどこかでされているのか。

5. どんな会議でもそうですが、会議で決まったことを、誰が具体的にフォローしていくのか。「期日になっている。」とか、「いついつですよ。」とか、「その結果を報告してください。」とか。そういう完結型の議会運営にしてほしい。

(一般質問での答弁に対する経過やその後の動向を町民に知らせるべきでは。)

例えば、議会だよりやホームページに載せる。

(ロードマップを作成すべき。)

6. カウベルホールについて

カウベルホールの方向性を早く示して欲しい。

<議会への要望等>

○町民と議員がより深く普段から接して、議員を通じていろんな活動ができるようにしてほしい。

○議員は多くてもいいが、しっかり仕事をして欲しい。住民の声を吸い上げて欲しい。そのために改革を。

○完結型の議会の運営になっているのか。

どんな会議でもそうですが、会議で決まったことを、誰が具体的にフォローしていくのか。「期日になっている。」とか、「いついつですよ」とか。また、「その結果を報告してください」とか。そういう完結型の議会運営にしてほしい。

○見える化の提案として、一般質問と答弁と、それはどの部署がいつまでに何を検討する、それがどうなったかというところまでわかるようにしてほしい。

(一般質問での答弁に対する経過とその後の動向を町民に知らせるべき)

・掲示板や議会だよりやホームページ等で広く知らせるべき。

○日常的に議会と行政がやり取りをして、意思疎通をしっかりと図り、スピード感をもって進めてほしい。

○報酬と定数については、安易に変えるべきではない。議員報酬について、将来的に議員をやろうというような志を持つ人が、自分の生業としてできるのかも考えて決める必要があると思う。定数については、定数を減らすと女性の議員がなりにくくなるんじゃないかと思うので、女性の活躍の場、社会参加の場を確保するという意味でも、十分検討を。

○定数を減らせばいいというものでもない、減れば地元の声・地域の声が町に届きにくくなる。